

デモ表示について

本機は工場出荷時に「デモ表示」に設定してあります。デモ表示では時計の機能の一部を自動的に表示し続けます。
 ※デモ表示中は、ライト点灯 (Ⓐ ボタンを押す/オートライト機能「時計を傾けて点灯させる」参照) 以外の通常の操作はできません。



●デモ表示の解除

Ⓐ、Ⓒ、Ⓓ ボタンのいずれかを押すと、デモ表示が解除されます。

●デモ表示の設定

全モードの「セット中以外の状態 (表示が点滅していない状態)」のときに、Ⓒ ボタンを約2秒間押し続けます。

言語の設定について

以下の操作は、時刻モードで行ないます。

データバンクモードでは、設定している言語で名前部に文字を入力することができます (13カ国語対応)。また、時刻モードでは設定している言語で曜日を表示します。
 ※工場出荷時および電池交換後は、「ENG (英語)」でセットされています。他の言語に変更したい場合は、以下の方法で設定しなおしてください。

■言語のセット

1. セット状態にする

時刻モードのとき、Ⓐ ボタンを約2秒間押し続けます



→秒が点滅します。
 ※セット状態で2~3分間何も操作を行なわないと、自動的にセット状態が解除されます。

2. 「言語設定」にする

Ⓒ ボタンを5回、または Ⓓ ボタンを7回押しします

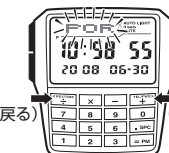


→「言語コード」が点滅して、言語設定の表示になります (右図)。

3. 言語を選ぶ

キーまたはキーを押します

→キーを押すごとに「言語コード」が1つずつ進み、キーを押すごとに戻ります。



※キーとも、押し続けると早送りします。

コード	言語	コード	言語
ENG	英語	ITA	イタリア語
POR	ポルトガル語	SVE	スウェーデン語
ESP	スペイン語	POL	ポーランド語
FRA	フランス語	ROM	ルーマニア語
NED	オランダ語	TUR	トルコ語
DAN	デンマーク語	PYC	ロシア語
DEU	ドイツ語		

4. セットを終わる

Ⓐ ボタンを押して、点滅を止めます

操作のしくみと表示の見方

Ⓒ ボタンを押すごとに、以下の順でモードが切り替わります。
 ※時刻モード以外の各モードで Ⓑ ボタン以外のボタンを押した後に Ⓒ ボタンを押すと、直接、時刻モードに戻ります。
 ※データバンクモード、アラームモードで2~3分間何も操作を行なわないと、自動的に時刻モードになります。
 ※計算/通貨換算モードで6~7分間何も操作を行なわないと、自動的に時刻モードになります。

時刻モード

午後マーク (午前はAを表示) 曜日 時・分・秒

Ⓐ ボタン (ライト点灯) Ⓑ ボタン

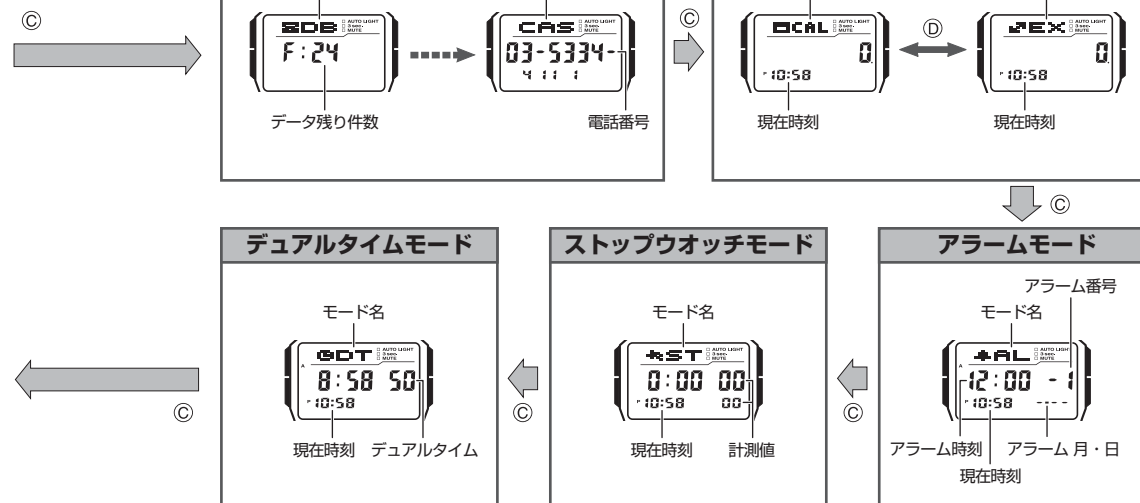
Ⓒ ボタン (モード切替え) Ⓓ ボタン

年 月・日

★言語設定の確認について
 時刻モードのとき、Ⓐ ボタンを押すと現在設定されている言語を確認できます (「言語の設定について」参照)。
 * 時刻モードでは設定している言語で曜日を表示します。曜日の見方については「曜日の見方」参照。

★12/24時間制表示切替えについて
 時刻モードのとき、Ⓓ ボタンを押すごとに12時間制表示 (午前はA/午後はPを表示) と24時間制表示とが切り替わります。

★サマータイム設定について
 時刻モードのとき、Ⓒ ボタンを約2秒間押し続けるごとにサマータイムのON/OFFが切り替わります。
 ※サマータイムをONにすると、「DST」マークが点灯して、通常の時刻より1時間早まります。
 * サマータイムとはDST (Daylight Saving Time) とも言い、通常の時刻から1時間進める夏時間制度のことです。サマータイムの採用時期は国や地域により異なりますし、採用していないところもありますのでご注意ください。



ライト点灯について

暗いときにライトを点灯させることができます。また、時計を傾けるとライトが点灯するオートライト機能もあります。
※点灯時間は、約 1.5 秒間または約 3 秒間のいずれかを選ぶことができます（「ライト点灯時間の切替え」参照）。

本機を振ると「カラカラ」と音がすることがあります。これはオートライト機能のためのスイッチ（金属球）が内部で動くための音で、故障ではありません。

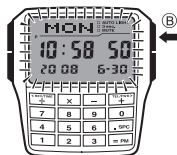
■ ボタンを押して点灯させる

～手動点灯～

どのモードのときでも、

③ ボタンを押します

→ ライトが点灯します。



※オートライトのON/OFFにかかわらず、③ ボタンを押すとライトが点灯します。

〈ライトご使用時の注意〉

- 直射日光下ではライト点灯が確認しにくくなります。
- ライト点灯中に操作音やアラームなどの電子音が鳴り出すと点灯を中断します。

■ 時計を傾けて点灯させる

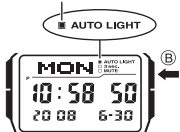
～オートライト機能～

ボタンを押さなくてもライトが点灯する機能です。

準備：時刻モードの「セット中以外の状態（表示が点滅していない状態）」のとき、③ ボタンを約 2 秒間押し続けて、オートライト ON（オートライト ON マーク点灯）にします。

※オートライト ON のとき、③ ボタンを約 2 秒間押し続けるとオートライト OFF（オートライト ON マーク消灯）に戻ります。

オートライト ON マーク



● ライトを点灯させる



※オートライト機能を使用するときは、時計を「**手首の外側**」にくるようにつけてください。

※文字板の左右（3時～9時方向）の角度を± 15° 以内にしておいてください。15° 以上傾いていると点灯しにくくなります。



〈オートライトご使用時の注意〉

- オートライトが作動するのは、オートライト ON にしてから約 6 時間です。それ以降は電池消費防止のため、自動的にオートライト ON マークが消え、オートライト OFF になります。
- ※引き続きオートライトを作動させたいときは、再度 ③ ボタンを約 2 秒間押し続けてオートライト ON マークを点灯させてください。ただし、オートライトを頻繁に使用すると電池寿命が短くなりますのでご注意ください。
- 時計を傾けたとき、ライトの点灯が一瞬遅れることがあります。異常ではありません。
- ライト点灯後、時計を傾けたままにしていても、点灯は約 1.5 秒間または約 3 秒間のみとなります。
- 時計を「手首の内側」につけていたり、腕を振ったり、腕を上にあげたりしても点灯することがあります。オートライトを使用しないときは必ず OFF にしておいてください。
- ※時計を「手首の内側」につけるときはできるだけオートライトを OFF にしてご使用ください。
- 静電気や磁気などでオートライトが動作しにくくなり、点灯しないことがあります。このときはもう一度水平状態から傾けなおしてみてください。なお、それでも点灯しにくいときは、腕を下からふりあげてみると点灯しやすくなります。

■ ライト点灯時間の切替え

1. セット状態にする

時刻モードのとき

④ ボタンを約 1 秒間押し続けます

→ 秒が点滅します。

※セット状態で 2～3 分間何も操作を行なわないと、自動的にセット状態が解除されます。



2. 点灯時間を選ぶ

③ ボタンを押します

→ ③ ボタンを押すごとに約 1.5 秒間と約 3 秒間が切り替わります。

※「約 3 秒間」になっているときは、「3 sec.」マークが点灯します。



3. セットを終わる

④ ボタンを押します

→ 点滅が止まり、セット完了です。

操作音について

モード切替えや計算を行なうときなどに鳴るボタンやキーの操作音の ON/OFF を切り替えることができます。操作音の ON/OFF の切り替えは、計算/通貨換算モードで行ないません。

■ 操作音の ON/OFF 設定

準備：「操作のしくみと表示の見方」にしたがい ⑥ ボタンを押して、計算/通貨換算モードにします。

「セット中以外の状態（表示が点滅していない状態）」のとき

⑥ ボタンを約 2 秒間押し続けます

→ 確認音が鳴り、操作音の ON/OFF が切り替わります。

※操作音を OFF にしているときは、MUTE マークが点灯します。

※⑥ ボタンを押したときに、計算機能/通貨換算機能も切り替わりますので、ご注意ください。

※操作音が OFF でも、アラーム音、時報音、ストップウォッチの操作音、デモ表示に設定したときの報音は鳴ります。



ストップウォッチの使い方

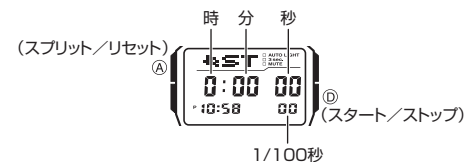
「操作のしくみと表示の見方」にしたがい ⑥ ボタンを押して、ストップウォッチモードにします。

ストップウォッチは 1/100 秒単位で 23 時間 59 分 59 秒 99（24 時間計）まで計測できます。計測範囲を超えると、自動的に 0 に戻って計測し続けます。

■ 計測のしかた

ストップウォッチモードのとき、⑥ ボタンを押します

→ ⑥ ボタンを押すごとに計測がスタート/ストップします。



● 通常計測

⑥ → ⑥ → ④
スタート ストップ リセット

積算計測…ロスタイムのあるときは、ストップ後リセットせずに ⑥ ボタンを押して再スタートすれば、表示タイムに引き続き計測を始めます。

● スプリットタイム（途中経過時間）の計測

⑥ → ④ → ④ → ⑥ → ④
スタート スプリット スプリット解除 ストップ リセット
「スプリットタイム表示」

● 1・2 着同時計測

⑥ → ④ → ⑥ → ④ → ④
スタート 1着ゴール 2着ゴール 2着タイム表示 リセット
(1着タイム表示)

● 計測中に ④ ボタンを押すと、表示は止まりますが、内部では計測を続けるスプリット計測となります（「SPL」マーク点灯）。

※スプリット計測中にモードを切り替えると、スプリットは解除されます。

● 計測終了後 ④ ボタンを押すと、計測値が 0 に戻ります（リセット）。

データバンクの使い方

「操作のしくみと表示の見方」にしたいが◎ ボタンを押し、データバンクモードにします。

データバンクモードでは、名前（8文字）と電話番号（15桁）のデータを最大25件記憶できます。

※データバンクモードに切り替えると、データ残り件数を表示後、前回のモードで最後に見たデータを表示します。
※データを入力すると名前順に並び替わります（自動ソート）。

* 自動ソートの順番については「自動ソートの順番」参照。

■ データのサーチ

データバンクモードのとき、**TEL** キーまたは **NAME** キーを押します



⇒ **TEL** キーを押すごとに1ページずつ進み、**NAME** キーを押すごとに戻ります。

※ **TEL**・**NAME** キーとも、押し続けると早送ります。

※名前が4文字以上のときは、右から左へ流れて表示されます（データの最後に「**▲**」マークがつきます）。

※データ入力をしたページと空きページを表示します。なお、データを1件も入力していないときは、空きページのみ表示します。

■ データの修正

1. 修正したいデータを選ぶ

TEL キーまたは **NAME** キーを押します

⇒ **TEL** キーを押すごとに1ページずつ進み、**NAME** キーを押すごとに戻ります。

※ **TEL**・**NAME** キーとも、押し続けると早送ります。

2. セット状態にする

A ボタンを約2秒間押し続けます

⇒名前部の1桁目が点滅します。

※セット状態で2～3分間何も操作を行なわないと、自動的にセット状態が解除されます。

3. データを修正する

① または ③ ボタンを押して修正したい箇所を移動させます

名前部を修正するときは、**TEL** キーまたは **NAME** キーを押して正しい文字（数字）を表示させます

電話番号部を修正するときは、正しい数字や記号が印刷されているキーを押して正しい数字（記号）を表示させます

4. セットを終わる

修正が終わったら、**A** ボタンを押して点滅を止めます

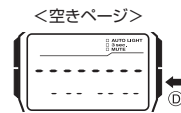
■ データを入力する

本機のデータバンクは、設定している言語で名前部に文字を入力することができます（13カ国語対応）。

* 言語の設定については「言語の設定について」参照。

1. 空きページを選ぶ

データバンクモードのとき、**A** ボタンを押して、空きページを表示させます

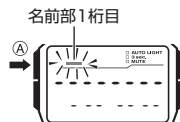


※データがすでに25件記憶されているときは、不要なデータを消去しておいてください。

* 「データの消去」参照。

2. セット状態にする

A ボタンを約2秒間押し続けます



⇒名前部の1桁目が点滅します。

※セット状態で2～3分間何も操作を行なわないと、自動的にセット状態が解除されます。

■ データの消去

1. 消去したいデータを選ぶ

TEL キーまたは **NAME** キーを押します

⇒ **TEL** キーを押すごとに1ページずつ進み、**NAME** キーを押すごとに戻ります。

※ **TEL**・**NAME** キーとも、押し続けると早送ります。

2. セット状態にする

A ボタンを約2秒間押し続けます

⇒名前部の1桁目が点滅します。

※セット状態で2～3分間何も操作を行なわないと、自動的にセット状態が解除されます。

3. データを消去する

③ ボタンと ④ ボタンを同時に押します

⇒「CLR」表示後、データが1件消去されます。

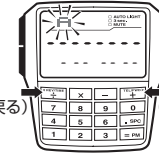
※データ消去後、引き続き他のデータを入力することができます。

4. セットを終わる

消去が終わったら、**A** ボタンを押して点滅を止めます

3. 名前部の入力

TEL キーまたは **NAME** キーを押します



⇒ **TEL** キーを押すごとに点滅箇所の文字（数字）が1つずつ進み、**NAME** キーを押すごとに戻ります。

※ **TEL**・**NAME** キーとも、押し続けると早送ります。

4. セット箇所を選ぶ

入力したい文字が表示されたら ① ボタンを押します



⇒ ① ボタンを押すと点滅箇所が右に1つ移動します。

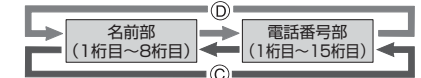
※名前部は最大8文字まで入力できます。

* 名前部に入力できる文字については「文字リスト」参照。

※ ③ ボタンを押すと戻ります。

※ ① または ③ ボタンを押すごとに点滅箇所が以下の順で移動しますので、設定したい箇所を選ぶことができます。

※ ①・③ ボタンとも、押し続けると点滅箇所が早く移動します。



5. 電話番号部の入力

① または ③ ボタンを押して点滅箇所を電話番号部に移動させます



0 ~ 9 + - * . SPC (空白) キーを押して、入力します

※電話番号は最大15桁まで入力できます。電話番号部に入力できる数字や記号は、0～9、（空白）です。

※キーを押して数字などを入力すると、自動的に点滅箇所が右に移動します。

3～5.の操作を行なって、データを入力します。

6. セットを終わる

A ボタンを押して、点滅を止めます

※続けて他のデータを入力したいときは、1～6.の操作を繰り返さないです。

計算機能／通貨換算機能の使い方

「操作のしくみと表示の見方」にしたいが①ボタンを押して、計算／通貨換算モードにします。

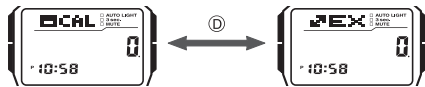
※ 計算／通貨換算モードで6～7分間何も操作を行なわないと、自動的に時刻モードになります。

■ 計算機能と通貨換算機能の切替え方法

計算／通貨換算モードで「計算機能の初期画面」または「通貨換算機能の初期画面」が表示されているときに、①ボタンを押します。

①ボタンを押すごとに、計算機能と通貨換算機能が切り替わります。

※ 初期画面が表示されていないときは、①ボタンを1回または2回押して初期画面を表示させた後に①ボタンを押します。



■ 計算機能の使い方

置数、答えとも8桁（負数は7桁）で数式通りに計算できます。[$\frac{\square}{\square}$]、[-]、[x]、[$\frac{\square}{\square}$]の各キーを押すとそれぞれ計算過程（+、-、x、÷）が確認できます。

● 基本計算

数式通りに操作できます。

例題	操作	表示窓
53+123-63=113	53 [田] 123 [田] 63 [田] [=]	53. 176. 113.
2.3×6×5.2=71.76	2.3 [田] 6 [田] 5.2 [田] [=]	71.76
89÷56=1.5892857	89 [田] 56 [田] [=]	1.5892857
963×(23-56)=-31779	23 [田] 56 [田] 963 [田] [=]	-31779.
(56×3-89)÷5.2+63=78.192307	56 [田] 3 [田] 89 [田] 5.2 [田] 63 [田] [=]	78.192307
123456×741852=915億86080000	123456 [田] 741852 [田] [=]	915.8608E 億の位 ※エラー

※ エラー (E) 表示後、①ボタンを押すとエラーが解除されます。もう一度①ボタンを押すと表示されている数値が消去されます。

● 定数計算

置数の後に[$\frac{\square}{\square}$]、[-]、[x]、[$\frac{\square}{\square}$]の各キーを2回押すと、その数が定数としてセットされ（Kを表示）同じ数を使った計算が簡単にできます。

例題	操作	表示窓
12+23=35 45+23=68	23 [田] 田 12 [田] [=] 45 [田] [=]	田 K 35. 田 K 68.
7-5.6=1.4 2-5.6=-3.6	5.6 [田] 田 7 [田] [=] 2 [田] [=]	田 K 1.4 田 K -3.6
2.3×12=27.6 4.5×12=54	12 [田] 田 2.3 [田] [=] 4.5 [田] [=]	田 K 27.6 田 K 54.
45÷9.6=4.6875 78÷9.6=8.125	9.6 [田] 田 45 [田] [=] 78 [田] [=]	田 K 4.6875 田 K 8.125
17+17+17+17=68	17 [田] 田 田 田 [=]	田 K 68.
(2.3) ⁴ =27.9841 (または“(2.3) ² ”として→2.3 [田] 田 田 田)	2.3 [田] 田 田 田 [=] (または “2.3 [田] 田 田 田 [=])	田 K 27.9841

● 計算途中の訂正のしかた

計算途中に数字を押し間違えたときは、①ボタンを押してから、正しい数値を入力します。



※ ①ボタンを押すと、そのとき表示されている数値が消去され、それまでの計算に支障なく引き続き計算が行なえます。また、[$\frac{\square}{\square}$]、[-]、[x]、[$\frac{\square}{\square}$]キーを押し間違えたときは、引き続き正しいキーを押してください。

● オールクリアー (AC) のしかた

[PM] キーを押して計算結果を表示しているときや、[$\frac{\square}{\square}$]、[-]、[x]、[$\frac{\square}{\square}$]キーを押した直後は、①ボタンを1回押しします。数値を入力した直後の場合は、①ボタンを2回押しします。

■ 通貨換算機能の使い方

換算レートを設定して、通貨換算を行ないます。

● レートと換算方向の設定

例) 1ドル=120円で、「レート」と「換算の方向」を設定する

1. セット状態にする

通貨換算機能のとき

①ボタンを約2秒間押し続けます



⇒ レートが点滅します。

※ セット状態で2～3分間何も操作を行なわないと、自動的にセット状態が解除されます。

2. レートのセット

入力キーでレートを入力します



※ 間違えたレートを入力したときは、①ボタンを押します。入力した数値が“0”になります。

3. 換算方向のセット

[x] キーまたは[$\frac{\square}{\square}$]キーを押します



※ ドル→円に換算する場合は、[x]キーを押します。

※ 円→ドルに換算する場合は、[$\frac{\square}{\square}$]キーを押します。

4. セットを終わる

①ボタンを押して、点滅を止めます

● 通貨換算を行なう

間違えた数値を入力したときは、①ボタンを押します。入力した数値が“0”になります。換算結果の確認の際は、小数点の位置にご注意ください。

例1) 1ドル=120円で、ドル→円に換算する
(レートと換算方向は、「×120」に設定)

例題	操作	表示窓
23ドルは何円?	23 [田] [=]	2760.

例2) 1ドル=120円で、円→ドルに換算する
(レートと換算方向は、「÷120」に設定)

例題	操作	表示窓
5000円は何ドル?	5000 [田] [=]	41.666666

● 現在設定されているレートと換算方向を確認する

①ボタンを押します

⇒ 現在の設定が表示されます。



アラーム・時報の使い方

「操作のしくみと表示の見方」にしたがい **ⓐ** ボタンを押して、アラームモードにします。

■アラームの使い方

●アラームについて

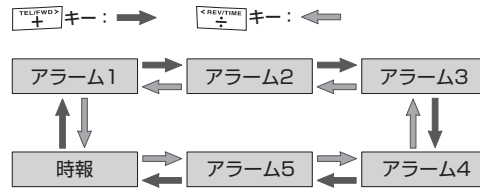
- 通常アラーム
設定した時刻になると、10秒間電子音が鳴ります。
- スヌーズアラーム(アラーム1のみ切り替え可能)
設定した時刻になると、10秒間電子音が鳴り、5分おきに合計7回報音を繰り返します。なお、ボタンを押して音を止めても、再び鳴り出します。

●アラーム時刻のセット

1. アラームを選ぶ

アラームモードのとき、**ⓐ** キーまたは **ⓑ** キーを押します

⇒ **ⓐ** キーを押すごとに表示が以下の順で切り替わりますので、設定したいアラームを選びます。



2. セット状態にする

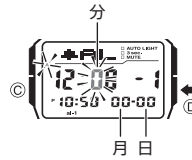
ⓐ ボタンを約2秒間押し続けます

- ⇒時の「十の桁」が点滅します。
- ※該当のアラームマークが点灯して、自動的にアラームONになります。
- ※アラーム1がスヌーズアラームONのときにセット操作を行なうと、スヌーズ機能はOFFになります。
- ※セット状態で2~3分間何も操作を行なわないと、自動的にセット状態が解除されます。



3. アラーム時刻の入力

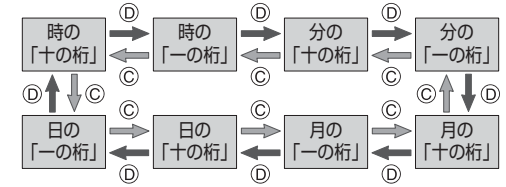
0 ~ **9** キー、**PM** キーを押して、入力します



- ※「1時」や「9分」など「一の桁」だけの時分月日を入力するときは、「十の桁」に「0」を入力してください。
- ※キーを押して数字を入力すると、自動的に点滅箇所が右に移動します。
- ※「時」のセットのとき午前(A) / 午後(P)、または24時間制にご注意ください。
- 時刻が点滅しているときに **PM** キーを押すごとに午前(A)と午後(P)が切り替わります。
- ※基本時刻を24時間制にしているときは、アラーム時刻も自動的に24時間制で表示されます。
- ※「時・分」に加えて、「月・日」をセットすることにより、以下のようにアラームを鳴らすタイミングが選べます。
- なお、「月」や「日」をセットしないときは、その箇所にも「00」を入力してください。

毎日鳴らす ⇒ 「時・分」のみセット
指定月に毎日鳴らす ⇒ 「月・時・分」のみセット
毎月同じ日に鳴らす ⇒ 「日・時・分」のみセット
指定月日に鳴らす ⇒ 「月・日・時・分」全てセット

※ **ⓐ** または **ⓑ** ボタンを押すごとに点滅箇所が以下の順で移動しますので、設定したい箇所を選ぶことができます。



4. セットを終わる

ⓐ ボタンを押して、点滅を止めます

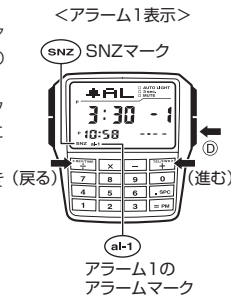
●アラームのON / OFF 設定

★アラーム1 (通常アラーム / スヌーズアラーム)

準備: アラームモードのとき、**ⓐ** キーまたは **ⓑ** キーを押して、アラーム1を選びます。

ⓐ ボタンを押します

- ⇒ **ⓐ** ボタンを押すごとにアラームのON / OFFが以下の順で切り替わります。
- ※アラーム1のアラームマークが点灯しているときにONとなり、アラームが鳴ります。
- ※スヌーズアラームONのときは「SNZ」も点灯します。



★アラーム2~アラーム5 (通常アラーム)

準備: アラームモードのとき、**ⓐ** キーまたは **ⓑ** キーを押して、設定したいアラームを選びます。

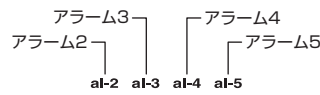
ⓐ ボタンを押します

- ⇒ **ⓐ** ボタンを押すごとにアラームのON / OFFが切り替わります。
- ※該当のアラームマークが点灯しているときにONとなり、アラームが鳴ります。

<アラーム2表示>



<アラームマークの見方>



●鳴っている電子音を止めるには

- いずれかのボタンを押すと、音が止まります。
- ※スヌーズアラームのときは、再び鳴り出します(スヌーズアラーム機能中は「SNZ」が点滅します)。
- 「アラームのON / OFF 設定」の手順でアラームマークと「SNZ」を消すと、スヌーズアラーム機能が解除され、以後音は鳴りません。

■ご注意

- 「SNZ」点滅中に以下の操作を行なうと、点滅が止まり、次回報音を中断します。
- ・時刻モードでセット状態に入ったとき。
- ・アラームモード(アラーム1表示)でセット状態に入ったとき。
- 基本時刻のセット中にスヌーズアラーム時刻と一致した場合は、1回のみ報音を行ないません。

●モニターアラーム

アラームモードのとき、**ⓐ** ボタンを約2秒間押し続けると、押し続けている間、アラーム音が鳴ります。

■時報の使い方

●時報について

毎正時(00分)に「ピッピッ」と電子音を鳴らすことができます。

●時報のON / OFF 設定

準備: アラームモードのとき、**ⓐ** キーまたは **ⓑ** キーを押して、時報表示を選びます。

ⓐ ボタンを押します

- ⇒ **ⓐ** ボタンを押すごとに時報のON / OFFが切り替わります。
- ※時報マークが点灯しているときにONとなり、時報が鳴ります。



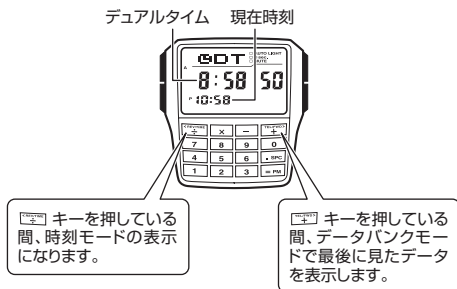
デュアルタイムの使い方

「操作のしくみと表示の見方」にしたがい **◎** ボタンを押し、デュアルタイムモードにします。

デュアルタイムとは、現在時刻とは別に海外時刻などもう1つの時刻をセットできる機能です。

※デュアルタイムの「秒」は基本時刻の「秒」と連動しています。

※基本時刻を24時間制にしているときは、デュアルタイムも自動的に24時間制で表示されます。



デュアルタイムのセット

1. セット状態にする

デュアルタイムモードのとき、**Ⓐ** ボタンを約2秒間押し続けます

⇒ 時の「十の桁」が点滅します。

※ セット状態で2~3分間何も操作を行なわないと、自動的にセット状態が解除されます。



2. デュアルタイムの入力

0 ~ **9** キー、**Ⓔ** PM キーを押して、入力します

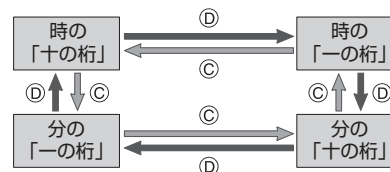


※ 「1時」や「9分」など「一の桁」だけの時分を入力するときは、「十の桁」に「0」を入力してください。

※ キーを押して数字を入力すると、自動的に点滅箇所が右に移動します。

※ 「時」のセットのとき午前 (A) / 午後 (P)、または24時間制にご注意ください。時刻が点滅しているときに **Ⓔ** PM キーを押すごとに午前 (A) と午後 (P) が切り替わります。

※ **Ⓓ** または **Ⓒ** ボタンを押すごとに点滅箇所が以下の順で移動しますので、設定したい箇所を選ぶことができます。

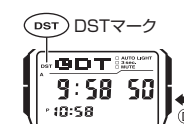


3. セットを終わる

Ⓐ ボタンを押して、点滅を止めます

★デュアルタイムのサマータイム設定について
デュアルタイムモードのとき、**Ⓓ** ボタンを約2秒間押し続けるごとにサマータイムのON/OFFが切り替わります。

※サマータイムをONにすると、「DST」マークが点灯して、通常の時刻より1時間早まります。



時刻・カレンダーの合わせ方

以下の操作は、時刻モードで行ないます。

電池交換などで、時刻やカレンダーが合っていないときは、以下の方法でセットします。

■ 時刻・カレンダーのセット

1. セット状態にする

時刻モードのとき、**Ⓐ** ボタンを約2秒間押し続けます

⇒ 「秒」が点滅します。

※ セット状態で2~3分間何も操作を行なわないと、自動的にセット状態が解除されます。



2. 「秒」合わせ...30秒以内の遅れ/進みの修正

時報に合わせて **0** キーを押します

⇒ 「00秒」からスタートします。

※ 秒が00~29のときは切り捨てられ、30~59のときは1分繰り上がって「00秒」になります(時報は「時報サービス117番」が便利です)。



3. 「時刻・カレンダー」合わせ

a. カレンダー(年月日)を合わせる

Ⓓ ボタンを押します

⇒ 年の「十の桁」が点滅します。

0 ~ **9** キーを押して、年月日を入力します



※ 「1月」や「9日」など「一の桁」だけの月日を入力するときは、「十の桁」に「0」を入力してください。

※ キーを押して数字を入力すると、自動的に点滅箇所が右に移動します。

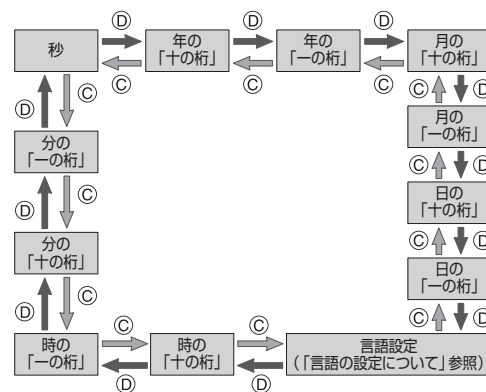
※ 「年」は2000~2099年の範囲内でセットできます。

※ 新しく年月日をセットすると、自動的に曜日が算出されます。

* 時刻モードでは設定している言語で曜日表示します。曜日の見方については「曜日の見方」参照。

※ カレンダーはうるう年および大の月、小の月を自動判別するフルオートカレンダーです。電池交換時以外の修正は不要です。

※ **Ⓓ** または **Ⓒ** ボタンを押すごとに点滅箇所が以下の順で移動しますので、設定したい箇所を選ぶことができます。



b. 時刻(時分)を合わせる

Ⓓ または **Ⓒ** ボタンを押して点滅箇所を時の「十の桁」に移動させます



0 ~ **9** キー、**Ⓔ** PM キーを押して、時分を入力します

※ 「3時」や「7分」など「一の桁」だけの時分を入力するときは、「十の桁」に「0」を入力してください。

4. セットを終わる

Ⓐ ボタンを押して、点滅を止めます

★サマータイム設定について
時刻モードのとき、**Ⓓ** ボタンを約2秒間押し続けるごとにサマータイムのON/OFFが切り替わります。

※サマータイムをONにすると、「DST」マークが点灯して、通常の時刻より1時間早まります。



※サマータイム設定を行なう際に、12時間制表示と24時間制表示も切り替わってしまいます。12時間制表示と24時間制表示を切り替えるときは、**Ⓓ** ボタンを押してください。

参考

■ 曜日の見方

時刻モードでは設定している言語で曜日を表示します。

	日曜	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜
ENG (英語)	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
POR (ポルトガル語)	DOM	SEG	TER	QUA	QUI	SEX	SÁB
ESP (スペイン語)	DOM	LUN	MAR	MIÉ	JUE	VIE	SÁB
FRA (フランス語)	DIM	LUN	MAR	MER	JEU	VEN	SAM
NED (オランダ語)	ZON	MAA	DIN	WOE	DON	VRI	ZAT
DAN (デンマーク語)	SØN	MAN	TIR	ONS	TOR	FRE	LØR
DEU (ドイツ語)	SON	MON	DIE	MIT	DON	FRE	SAM
ITA (イタリア語)	DOM	LUN	MAR	MER	GIO	VEN	SAB
SVE (スウェーデン語)	SÖN	MÅN	TIS	ONS	TOR	FRE	LÖR
POL (ポーランド語)	NIE	PON	WTO	ŚRO	CZW	PIŃ	SOB
ROM (ルーマニア語)	DUN	LUN	MAR	MIE	JOI	VIN	SÂM
TÜR (トルコ語)	PAZ	PZT	SAL	ŞAR	PER	CUM	CTS
PYC (ロシア語)	BC	PH	BT	CP	ЧТ	ПТ	СБ

■ 文字リスト

本機のデータバンクは、設定した言語で名前部に文字を入力することができます（13カ国語対応）。入力できる文字は以下の通りです。

ENG (英語)	(空白) ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ ! ? ' . : / + - 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
POR (ポルトガル語)	(空白) AÀÂÃÄÅBCÇDDEEÊËFGHI Î JKL MN O Ó Ô Õ Ö P Q R S TU Ú V W X Y Z À ! ? ' . : / + - 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
ESP (スペイン語)	(空白) AÁÂBCDEÉFGHI Í JKL MNÑOÓPQRSTUÚÛVW XYZÀ ! ? ' . : / + - 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
FRA (フランス語)	(空白) AÀÂABCÇDDEEÊËËËËFGHI Î Ï JKL MN O Ô Õ P Q R S TU Û Ü V W X Y Z À ! ? ' . : / + - 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
NED (オランダ語)	(空白) ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ ! ? ' . : / + - 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
DAN (デンマーク語)	(空白) ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZÆØÅ ! ? ' . : / + - 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
DEU (ドイツ語)	(空白) AÄBCDEFGHIJKLMNOPÖPQRSTUÜVWXYZÀ ! ? ' . : / + - 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

ITA (イタリア語)	(空白) AÀBCDEEÉÊËFGHI Î Ï JKL MN O Ó Ò P Q R S T U Û V W X Y Z À ! ? ' . : / + - 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
SVE (スウェーデン語)	(空白) ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZÅÄÖ ! ? ' . : / + - 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
POL (ポーランド語)	(空白) AÄBCÇDDEËFGHIJKLŁMNŃOÓPQRSŚTUVW XYZŹŻ ! ? ' . : / + - 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
ROM (ルーマニア語)	(空白) AĂÂBCDEFGHI Î JKL MN O P Q R S Ș T Î U V W X Y Z ! ? ' . : / + - 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
TÜR (トルコ語)	(空白) ABCÇDEFGĞHI İ JKL MN O Ö P Q R S Ş T U Ü V W X Y Z ! ? ' . : / + - 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
PYC (ロシア語)	(空白) АБВГДЕЕЖЗИЙКЛМНОПРСТУФХЧШЩЪЫЬЭЮЯ ! ? ' . : / + - 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

■ 自動ソートの順番

データバンクモードでは、データを入力すると名前順に並び替わります。自動ソートの順番は以下の通りです。

1	(空白)	15	E	29	İ	43	Ö	57	Ū	71	Б	85	О	99	Ь	113	1
2	А	16	É	30	İ	44	Ö	58	Ü	72	В	86	П	100	Э	114	2
3	Á	17	È	31	Ĵ	45	Œ	59	Ū	73	Г	87	Р	101	Ю	115	3
4	À	18	Ê	32	К	46	Р	60	W	74	Д	88	С	102	Я	116	4
5	Ä	19	Ë	33	L	47	Q	61	X	75	Е	89	Т	103	Щ	117	5
6	Å	20	Ë	34	Ł	48	R	62	Y	76	Ё	90	У	104	!	118	6
7	Ä	21	F	35	M	49	S	63	Z	77	Ж	91	Ф	105	?	119	7
8	Ä	22	G	36	N	50	Š	64	Ž	78	З	92	Х	106	’	120	8
9	Ń	23	Ğ	37	Ń	51	Š	65	Ž	79	И	93	Ч	107	.	121	9
10	В	24	H	38	Ñ	52	T	66	Æ	80	Й	94	Ч	108	:		
11	С	25	I	39	O	53	İ	67	Ø	81	К	95	Ш	109	/		
12	Ç	26	İ	40	Ó	54	U	68	Ä	82	Л	96	Щ	110	+		
13	Ć	27	İ	41	Ö	55	Ü	69	Ä	83	М	97	Ъ	111	-		
14	D	28	İ	42	Ö	56	Ü	70	Ö	84	Н	98	Ы	112	0		

※7番の「Ä」はドイツ語で、69番の「Ä」はスウェーデン語です。

※43番の「Ö」はドイツ語とトルコ語で、70番の「Ü」はスウェーデン語です。

※71番から102番までの文字はロシア語です。